

計画の名称	1 命と暮らしを守り、生活空間の安全確保を図る「強い石川」整備計画（防災・安全）												
計画の期間	平成24年度 ～ 平成28年度（5年間）					交付対象	石川県、金沢市、七尾市、小松市、輪島市、珠洲市、加賀市、野付市、白山市、小ほく市、能美市、川北町、野々市市、津幡町、内灘町、志賀町、玉穂志木町、中能登町、穴水町、能登町						
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県民の命と暮らしを守るため、老朽化する道路ストックを適切に維持管理できるよう、道路施設及び道路付属物の総点検、老朽化対策、道路の防災・震災対策を推進するとともに、通学路対策・無電柱化など暮らしの安全に資する事業を推進し、生活空間の安全確保・質の向上を図る。</li> <li>・ 県営都市公園の整備及び老朽施設の適切な更新の推進により、避難地等防災に資するとともに県民生活の安全性、快適性の向上を図る。</li> </ul>												
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大規模地震などの災害時における避難経路や緊急輸送道路の防災対策を進め、被災時に通行可能な道路の確保を図る。</li> <li>・ 通学路の緊急合同点検における危険箇所交通安全対策を進め、安全・安心な通学路の確保を図る。</li> <li>・ 地域防災計画に位置づけられている都市公園整備を促進させ、供用面積の増加を図る。</li> <li>・ 都市公園の魅力を高め、利用者の満足度を高める。</li> </ul>												
定量的指標の定義及び算定式										定量的指標の現況値及び目標値	備考		
										当初現況値 (H24当初)	中間目標値 (H26末)	最終目標値 (H28末)	
① 道路の災害時道路確保率 (道路の災害時道路確保率) = $\Sigma$ (耐震補強対策済橋梁数 + 法面对策済箇所) $\div$ $\Sigma$ (耐震補強対策必要橋梁数 + 法面对策必要箇所)										66 %	74 %	79 %	
② 通学路の安全確保率 (通学路の安全確保率) = (道路管理者による要対策箇所の対策済箇所数) $\div$ (道路管理者による要対策箇所数)										40 %	75 %	91 %	
③ 地域防災計画に位置づけられた県営都市公園の供用面積 (地域防災計画に位置づけられた県営都市公園の供用面積) = $\Sigma$ (対象公園供用面積)										317 ha	349 ha	351 ha	
④ 県営公園8公園(粟津公園、木場潟公園、犀川緑地、奥卯辰山健民公園、北部公園、健民海浜公園、西部緑地公園、本多の森公園)の利用者に対する満足度を測定する。 (満足度) = (アンケートの5段階評価を数値化、対象公園の評価) $\div$ (対象公園数)										86 %	88 %	90 %	
全体事業費	合計 (A+B+C)	122,475百万円	A	116,874百万円	B	0百万円	C	5,601百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)			4.6%	
中 間 評 価													
○事後評価の実施体制、実施時期													
事後評価の実施体制										事後評価の実施時期			
石川県において評価を実施										事業完了後 公表の方法 石川県ホームページで公開			
2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況													
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ (国) 249号 志賀町大福寺 地内においては、大規模な法面崩落が想定され、被災時に通行止めの長期化が想定されたことから、法面崩壊対策を実施した。整備が完了したことで、輪島市と志賀町を結ぶネットワークが強化され、災害に強い地域づくりが促進された。</li> <li>・ 地域防災計画に位置づけられた都市公園の整備が完了したことにより、避難地面積の増加が図られ、県民生活の安全確保が図られた。</li> </ul>										
II 定量的指標の達成状況		指標① (道路の災害時道路確保率)	最終目標値	79 %	目標値と実績値に差が出た要因	計画的な事業実施により、目標が達成された。							
			最終実績値	84 %									
		指標② (通学路の安全確保率)	最終目標値	91 %	目標値と実績値に差が出た要因	計画的な事業実施により、目標が達成された。							
			最終実績値	98 %									
		指標③ (地域防災計画に位置づけられた県営都市公園の供用面積)	最終目標値	351 ha	目標値と実績値に差が出た要因	計画的な事業実施により、目標が達成された。							
			最終実績値	353 ha									
		指標④ (県営公園の利用者満足度)	最終目標値	90 %	目標値と実績値に差が出た要因	計画的な事業実施により、目標が達成された。							
			最終実績値	91 %									
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)													
3. 特記事項 (今後の方針等)													
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画終了後も、引き続き災害時の道路ネットワークの確保に必要な対策を進めていくこととしている。</li> <li>・ 計画終了後も、引き続き通学路における安全な歩行空間の確保に努めていくこととしている。</li> <li>・ 計画終了後も、引き続き地域防災計画に位置づけられた都市公園における事業の進捗を図る。</li> </ul>													